「国が遅い。国民に刺さる政策を」小池百合子東京都知事

総理番が選ぶ「きょうの一言」（1月13日）

#きょうの一言 #東京 #政治

2023/1/13 21:00 [有料会員限定]

東京都の小池百合子知事

「（少子化対策は）国が遅いだけの話だ。議論ばかりしていては間に合わない。スピード感を持って国民に『刺さる』施策を掲げ、速やかに実行することが必要だ」（2023年1月13日、都庁での記者会見で）

東京都の小池百合子知事が少子化対策で政府に苦言を呈した。都は18歳以下への月5000円給付や第2子の保育料無償化などを実施する。23年度に子ども関連予算を2000億円ほど増やす。

一方の国はどうか。岸田文雄首相は今月「異次元の少子化対策に挑戦する」と表明して、少子化対策を23年の重要政策に位置づけたばかり。政策のたたき台をつくるのは3月末だ。国と都を比較すれば都の迅速さが印象に残る。

小池氏は一連の施策で「国をけん引する」とも訴えた。東京をモデルケースに国が追従すれば、国民に「刺さった」のは都の政策だったといえる。

春には統一地方選挙がある。岸田政権にとってその結果は重要だ。国と都のさや当てが影響する可能性もある。松野博一官房長官は都の政策について記者会見で問われたものの「（政府は）児童手当を中心に経済的支援を強化する」と述べるにとどめた。

「国が遅い。国民に刺さる政策を」小池百合子東京都知事

総理番が選ぶ「きょうの一言」（1月13日）

東京都の小池百合子知事

「（少子化対策は）国が遅いだけの話だ。議論ばかりしていては間に合わない。スピード感を持って国民に『刺さる』施策を掲げ、速やかに実行することが必要だ」（2023年1月13日、都庁での記者会見で）

東京都の小池百合子知事が少子化対策で政府に苦言を呈した。都は18歳以下への月5000円給付や第2子の保育料無償化などを実施する。23年度に子ども関連予算を2000億円ほど増やす。

一方の国はどうか。岸田文雄首相は今月「異次元の少子化対策に挑戦する」と表明して、少子化対策を23年の重要政策に位置づけたばかり。政策のたたき台をつくるのは3月末だ。国と都を比較すれば都の迅速さが印象に残る。

小池氏は一連の施策で「国をけん引する」とも訴えた。東京をモデルケースに国が追従すれば、国民に「刺さった」のは都の政策だったといえる。

春には統一地方選挙がある。岸田政権にとってその結果は重要だ。国と都のさや当てが影響する可能性もある。松野博一官房長官は都の政策について記者会見で問われたものの「（政府は）児童手当を中心に経済的支援を強化する」と述べるにとどめた。